六〇一	録図	楳図かずお大美術展	読売新聞	一万五〇〇〇
六〇二	〃	大正の鬼才　河野通勢　美術館連絡協議会	二〇〇八	一、一〇〇
六〇三	〃	中国王朝の至宝	毎日新聞　二〇一二	一、五〇〇
六〇四	〃	顔真卿―王義之を超えた名筆	〃　二〇一九	二、五〇〇
六〇五	〃	長谷川等伯	〃　二〇一〇	一、一〇〇
六〇六	〃	運慶　興福寺中金堂再建記念特別展	朝日新聞　二〇一七	一、八〇〇
六〇七	〃	本願寺展　親鸞聖人七五〇回	〃　平20	一、五〇〇
六〇八	〃	大英博物館　古代ギリシャ展	〃　二〇一一	一、五〇〇
六〇九	〃	金刀比羅宮書院の美応挙若冲岸岱	〃　二〇〇七	一、一〇〇
六一〇	〃	京都・地積院の名宝	〃　二〇一三	二、五〇〇
六一一	〃	アラビアの道　サウジアラビア王国の至宝	〃　二〇一八	一、五〇〇
六一二	〃	法隆寺―祈りとかたち	〃　二〇一四	一、五〇〇
六一三	〃	興福寺国宝展	〃　二〇〇四	二、二〇〇
六一四	〃	没後一五〇年　坂本龍馬	読売新聞　二〇一六	一、五〇〇
六一五	〃	写楽　幻の肉筆画ギリシアに眠る日本美術	〃　二〇〇九	一、一〇〇
六一六	〃	空海と密教美術展	〃　二〇一一	一、一〇〇
六一七	〃	栄西と建仁寺	〃　二〇一四	一、八〇〇
六一八	〃	春日大社　千年の至宝	〃　二〇一七	一、五〇〇
六一九	〃	仏像―木にこめられた祈り	〃　二〇〇六	一、五〇〇
六二〇	〃	東福寺	〃　二〇〇三	二、五〇〇
六二一	〃	高野山の名宝	〃　二〇一四	一、八〇〇
六二二	〃	東大寺大仏　天平の至宝	〃　二〇一〇	一、一〇〇
六二三	〃	京都大報恩寺　快慶・定慶のみほとけ	〃　二〇一八	二、二〇〇
六二四	〃	高野山の名宝	〃　二〇一四	一、八〇〇

六二五	録図	モディリアーニと妻ジャンヌの物語展	東京新聞　二〇〇七	一、一〇〇
六二六	〃	亜欧堂　田善　江戸の洋風画家創造の軌跡	〃　二〇二三	三、八〇〇
六二七	〃	天神さまの美術	〃　二〇〇一	一、五〇〇
六二八	〃	聖徳太子　日出づる処の天子	日経新聞　二〇二一	二、五〇〇
六二九	〃	奈良の古寺と仏像―会津八一のうたにのせて	〃　二〇一〇	一、一〇〇
六三〇	〃	国宝興福寺仏頭展	〃　二〇一三	一、五〇〇
六三一	〃	創建1250年記念　奈良西大寺展	〃　二〇一七	一、五〇〇
六三二	〃	禅―心をかたちに	〃　二〇一六	一、八〇〇
六三三	〃	尼門跡寺院の世界	産経新聞　二〇〇九	一、五〇〇
六三四	〃	うきよ絵名品展	京都新聞　平3	一、五〇〇
六三五	〃	アールヌーヴォーのガラス	中日新聞　二〇一五	一、八〇〇
六三六	〃	建立900年　中尊寺金色堂	NHK　二〇二四	二、五〇〇
六三七	〃	ハプスブルク展600年にわたる帝国コレクション	TBS　二〇一九	一、五〇〇
六三八	〃	国宝鑑真和上展	〃　二〇〇一	一、五〇〇
六三九	〃	聖と隠者　山水に心を澄ます人々	奈良国立博物館　一九九九	一、一〇〇
六四〇	〃	聖地南山城　奈良と京都を結ぶ祈りの至宝	〃　二〇二三	二、五〇〇
六四一	〃	厳島神社国宝展	〃　二〇〇五	一、一〇〇
六四二	〃	美のかけはし―名品が語る京博の歴史	京都国立博物館　二〇〇六	一、一〇〇
六四三	〃	キトラ古墳壁画	東京国立博物館　二〇一四	一、五〇〇
六四四	〃	国宝東寺―空海と仏像曼荼羅	〃　二〇一九	二、二〇〇
六四五	〃	萬里江山	〃　二〇一二	一、五〇〇
六四六	〃	河鍋暁斎と江戸東京　江戸東京博物館	一九九四	一、五〇〇
六四七	〃	江戸のスポーツと東京オリンピック	〃　二〇一九	二、五〇〇
六四八	〃	東京大空襲　戦時下の市民生活	〃　一九九五	一、一〇〇